

世界第3位の高峰カンチェンジュンガを遠望する予定です!

燃油サーチャージ料込み!

旧英領インドの首都コルカタも訪ね、マザー・テレサや詩聖タゴールゆかりの地とインド最大・最古の博物館を見学し、市場で人力車体験と本場のチャイを試飲します!



ターズリンに広がる美しい茶園から雄峰カンチェンジュンガ(標高8586m)を望む

生活クラブスタッフ提案の旅 伊藤 望と画

インド・ダーズリン ~ 旧英領インドの**“夏の首都”** で洗練された**高級高原リゾート**の清涼な空気の中、**イヤホンガイド付**

トイトレイン 乗車と**名高いダーズリンティーの茶園**を巡る癒しの**8日間** **日本語ガイド付**



昨年に続き再企画です。インド・西ベンガル州のダーズリン地方は言わずと知れた**ダーズリンティーの本場**です。灼熱のインドにありながらヒマラヤ山脈の麓、平均標高2,134mの山間に美しい茶園が広がり、夏でも軽井沢並みの清涼な空気に包まれ「丘の女王」と称され、英領インド時代は「夏の首都」としてまた高級避暑地として開発され、旧大英帝国の伝統と雰囲気は今に伝えています。いわゆるインドの「雑踏」や「賑雑さ」とは無縁の洗練された高級リゾート地で、街中も静かで清潔、穏やかな心癒される雰囲気で大人気です。本ツアーではこのダーズリン地方の**茶園を巡りながら製茶場で茶摘み体験**をし、本場**ダーズリンティーの試飲**もします。もちろん茶葉の買い物や英国伝統の「アフタヌーンティー」もお楽しみいただけます。

さらに今回のツアーでは旧英領インドの首都コルカタ(旧名カルカッタ)にも立ち寄り観光します。「日本人がイメージするところのインド」に最も近い大都市と言え、あのマザー・テレサの本拠地「マザーハウス」や、1913年にノーベル文学賞を受賞し、岡倉天心との交流など日本ともゆかりの深い「詩聖」タゴールの生家「タゴール・ハウス」、1814年設立の「インド博物館」、華麗なヒズーン寺院、壮大なシーク教寺院、ジャイナ教寺院見学、そしてインドの大都市で現在も唯一残っている人力車(リキシャ)乗車体験のほか、インド有数の市場「ニュー・マーケット」見学と屋台での「本場チャイ」の試飲もする予定です。インドへの往復は常に人気No.1! 憧れの「シンガポール航空」を往復利用します。乗り継ぎのシンガポール空港の設備やサービスもたいへん充実してお楽しみます! 日本から添乗員も同行しますので、お一人様でも安心してご参加いただけます。



ダーズリンで宿泊予定のマハラジャの宮殿を改装したホテル「グライアロア」

「世界三大紅茶のひとつとされるダーズリンティー(他の2つは、スリランカの「ウバ」と中国安徽省の祁門(キムン)ティー)は爽やかな香りとくふくふやかな風味、そしてかすかな渋みが絶妙で、その雑味のない端正な香りは高価ながら世界中で高い人気を誇ります。茶園は80ヶ所以上あり、郊外に出ればとこぞ見渡すに及ぶ茶園が広がっています。春から秋にかけては茶摘みのシーズンで、摘み取り時期によりファーストフラッシュ(春摘み)、セカンドフラッシュ(夏摘み)、オータムナル(秋摘み)に分かれ、選摘み茶はと色々、渋みが強くなる傾向があります。また主にセカンドフラッシュの良質なものには「マスカテル(マスカット)フルーバー」と呼ばれる独特のフルーティーな香りがあり、ダーズリンティーを象徴する特徴のひとつとなっています。さらに一番茶の芯芽のみを集めた最高級品は「ホワイトティー」と呼ばれて高級玉露のような色味と価格になり、その他「シルバーチップ」、「ゴールデンチップ」と呼ばれる高級品もあります。

またダーズリンでは**世界遺産**の通称「トイトレイン」にも体験乗車します。正式名ダーズリンヒマラヤ鉄道は1881年、紅茶を運搬するためにイギリスが敷設した標高差2,000mの高山鉄道で、超急峻の線路を走るオモチャのような可愛らしい蒸気機関車が世界的に有名で、急勾配を時速10km以下のノロノロで一生懸命走ります。ダーズリンでの宿泊は、100年以上前からマハラジャ(藩王)の夏の宮殿とされていた歴史的な建物を高級リゾートホテルとしてリノベーションした「メイフェア・ダーズリン」に3連泊します。またコルカタでの宿泊は「アジアで最初の豪華ホテル」として1840年創業、かのマークトウェインが「東洋の宝石」と賞したコロニアル・スタイルの「ラリット・グレイト・イースタン・ホテル」に連泊します。

都市(9月)	平均最高気温	平均最低気温	月間平均降雨日数	月間平均降水量
ダーズリン	23℃	18℃	26日	410mm
コルカタ	33℃	27℃	14日	187mm
東京	28℃	23℃	8日	142mm

※ダーズリンの降雨が非常に多く旅行に向かないように見えますが、9月は日本の台風シーズンと同じくモンスーン・シーズンで直撃を受けると多量の降雨量を記録するからです。直撃がなければ1日中雨が降ることは稀で、実際、モンスーンが落ち着く9月~11月がダーズリンの一番の観光シーズンとされています。

国際線利用のための諸経費	23,800円(4/6現在)
燃油サーチャージ料込み、羽田空港施設使用料・保安料	3,160円
国際観光旅客税	1,000円
現地空港諸税・航空会社諸費用計	19,640円
渡航のための別途費用	インドe-Visa申請実費25米ドル+2.5%手数料(各自にて手続き・お支払い) 【希望者のみ】e-Visa代行取得料25,000円(e-Visa実費込)
添乗員/同行します	
食事/朝食6回、昼食5回、夕食6回(※軽食・Box弁当を含む)	
交通機関/シンガポール航空(国際線)、インディゴ等(国内線)	

旅行期間 2026年9月7日(月)~14日(月) **成田発着**
日本との時差:-3時間30分 日の出/日没時刻:(ダーズリン)5:10/17:55頃

旅行代金 **548,000円** (お一人様)
※1名様1室 追加代金96,000円(6泊)
※ビジネスクラスをご希望の方はツアー申込と同時にご相談下さい

12名様 (最少催行人員 8名様) 募集人員

宿泊ホテル **コルカタ(1泊):ザ・ファーン・レジデンスシー** 等(洋室、ツイン/ダブル)
ダーズリン(3連泊):メイフェア 等(洋室、ツイン/ダブル)
コルカタ(2連泊):ラリット・グレイト・イースタン 等(洋室、ツイン/ダブル)
※3人部屋はありません。また各ホテルに原則、バスタブはありません。

1	午前:成田空港9:00集合 10:55発予定、シンガポール航空にて✈️空路、シンガポール空港へ 夕刻:着後、飛行機を乗り継ぎ、✈️インド・コルカタ空港へ 夜:着後、空港近くのホテルへチェックイン 食事:朝・昼・夕・夜【コルカタ泊】
2	午前:空路、✈️国内線にて西ベンガル州・ダーズリンに最も近いバグドラ空港へ 午後:着後、山道を4WD車で片乗してダーズリンへ(70km・約4時間) 夕刻:ダーズリン着後、ホテルへチェックイン 夕食:朝・昼・夕・夜【ダーズリン泊】
3	早朝:タイガー・ヒル(標高2,590m)にて朝日観賞(朝日に輝く世界第3位の高峰カンチェンジュンガ(8,586m)を遠望します!) 午前:世界遺産「トイトレイン」に2乗車体験(約50分)下車駅から徒歩でチベット仏教のグーム僧院見学 午後:郊外の茶園見学・茶摘み体験・試飲・買い物・アフタヌーンティー 等 食事:朝・昼・夕・夜【ダーズリン泊】
4	終日:ダーズリン観光(チベット難民センター等)後、フリータイム(ダーズリン中心部のオシャレな繁華街「モール・ロード」散策等) 食事:朝・昼・夕・夜【ダーズリン泊】
5	午前:ダーズリン観光(ヒマラヤ登山研究所等)後、バグドラ空港へ 夕刻:✈️国内線にて西ベンガル州の州都・コルカタ空港へ 夜:着後、市内中心部の名門ホテルへチェックイン 食事:朝・昼・夕・夜【コルカタ泊】
6	終日:コルカタ市内観光(マザーハウス、タゴール・ハウス、ヒズーン寺院、シーク教寺院、コルカタ最大の市場「ニュー・マーケット」)見学、人力車(リキシャ)乗車体験、屋台での本場チャイ試飲体験等) 昼・夕食は市内レストランにて 食事:朝・昼・夕・夜【コルカタ泊】
7	終日:引き続きコルカタ市内観光(インド博物館、ジャイナ教寺院等)、およびフリータイム 夜:夕食後、コルカタ空港へ シンガポール航空にて✈️空路、シンガポール空港へ 食事:朝・昼・夕・夜【機中泊】
8	朝:着後、飛行機を乗り継ぎ、✈️成田空港へ 夕刻:17:30頃、成田空港着・解散 食事:朝・昼・夕・夜